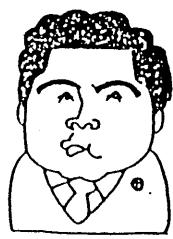
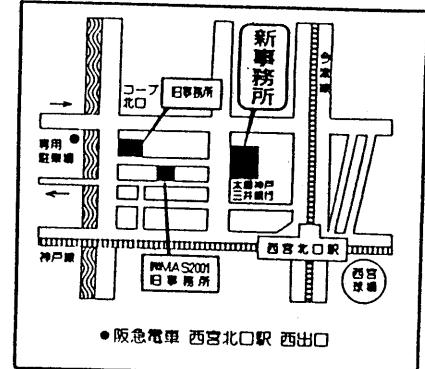


Vol. 20 1990. 6. 1

発行 長沼・塙会計事務所  
発行責任者 長沼淳子

## 人が集まる組織 —作り方と考え方—

所長 長沼 隆夫

- ・中身より先ずイメージ
  - ・やりがいのある仕事（仕事が覚えられ個人と会社に将来性がある事）
- これは若い人が就職する際の意識について言わされているポイントです。情報過多の時代の取捨選択は内容（中身）より、外観、イメージ、うわさ話題性、知名度、により決められるという、又、大学生に将来何をしていかと聞いたら、72%の人が「わからない」と答えながら、就職で一番重視することは「やりがいのある仕事」と答え特色のある仕事で技術が習得でき、自分の成長と会社の将来性があり、夢のある企業は、人手不足が乗り切れるという事です。

「仕事はいくらでもあるけれど人手が足りない」「人が集まらないので困っている」経営者の集まる場所で必ず出るのが人手不足の話である。好況が続いているし、景気の先行きに不安材料がないため人

手不足は当分続く、たとえ景気が低迷期に入っても、労働人口が増加しないし、サービス業を中心に労働力需要が起るので、求人難は半永久的と見なければならない、となると当面の求人対策だけではなく人が集まる魅力ある企業、人材が育つ活力ある組織運営、さらに人手のかからない省力化経営を目指さないと生き残ってゆくない。人が集まる魅力ある企業であるかどうかは、イメージ（格好良さ）、就業条件（労働時間、給与等）、企業の特色（やりがいのある仕事）、発展の方向（夢・ロマン）でどれだけ魅力があるかで決まる。やりがいのある仕事としての人材が育つ活力ある組織運営は、

### (1) 情報の共有化（ガラス張り経営）による問題意識の醸成と達成目標の明示

(2) 思い切り任せで利益責任を問う。

(3) 公平で納得のいく評価をする。

の三つがポイントである。人手のかからない省力化経営は、自動化、無人化と共に、パート、アルバイト、高齢者といった比較的得易い労働力を活用するため、仕事のマニュアル化、標準化、制度化が大切となってくるのである。

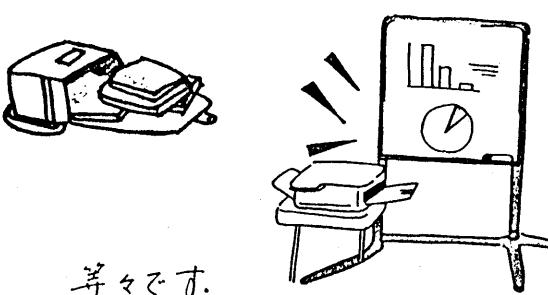
### 新入職員研修会

常光・佐伯・川上

3月27日～31日の五日間、福崎町にある関西中小企業総合センター「沙羅の郷」で研修が行なわれました。私は行く前、やはり五日間ということもあり、又、どういう事を学ぶのかの意味もつかめず、イヤ！ 行きたくない、等々考えていました。ところが、なんの楽しい雰囲気の中に引き込まれ、機会があれば又行きたいな…と考えたのは私だけでしょうか。さて、内容と言いますと、

#### ＜TKC理念＞

- ・会社で勉強させてもらうと思うな、盗み取れ!!
- ・私はこれだけは誰にも負けない、というものを作れ!!
- ・少しずつレベルアップ・幅を広げろ!!



等々です。

朝6時から夜9時まで、ギークリースケジュールが組まれ大変でしたが、その中で基本創造行動や職員マナーの講義、社会人として大切な基本的な事を学びました。又税理士法等の講義もありましたが、難しく他にもまだ勉強しなければならない事が山ほどある事を実感しました。



常光 充 (つねみつまこと)

生年月日：昭和44年10月14日

血液型：O型

2月から勤務はじめ早や4ヶ月ですが毎日失敗ばかりで学ぶ事がいっぱいです。今は社会人としてのマナーを先ず勉強しようと思っています。よろしくお願ひします。

佐伯 晴美 (さえきはるみ) 川上 ひろみ (かわかみひろみ)

生年月日：昭和44年7月17日 生年月日：昭和45年1月11日

血液型：A型 (蟹座)

3月に入社し、2ヶ月が過ぎ覚える事が多くあり、物覚えの苦手な私は毎日四苦八苦していますが、一つ一つ覚えて早く一人前になる様、頑張ります。良き御指導をお願いします。

### 「より一層のご支援を」

■事務所移転のお知らせ

現在の自社ビル（カサ・マドンナビル）に移って8年少しづつ狭となり、今までお客様には何かと御迷惑をおかけ致しておりますが、5月1日に新事務所に移転致しました。応接コーナーに相談室、OAルーム室、会議室を設け、皆様の御要望にお応えすべき事務所づくりの態勢を確保する事ができました。今春より3人の新メンバーも加わり、総勢23名で、皆様のニーズに答えるべく、全力を尽くし、よりサービスの向上に務めたいと思いますので、より一層のご支援をお願い致します。

### 編集後記

緑が一段と目立つ爽やかな季節となりました。事務所の移転、法人の3月決算にと忙しさに追われ、今回お届けするのか少し遅れてしましました。担当は山崎、山本、土肥、川上、神田、小林の6名でした。